

2018年7月2日発表・即情報公開可

報道関係 文化・音楽ご担当者  
音楽ジャーナリスト／関係者 各位

43年の歴史に幕

桂冠指揮者秋山和慶 指揮&チェンバロ 年末恒例「第九と四季」が今年フィナーレ  
2019年の年末からは音楽監督ジョナサン・ノットが「第九」を指揮

公益財団法人東京交響楽団（理事長：澤田秀雄、本部：東京都新宿区、川崎オフィス：神奈川県川崎市、以下当楽団）は、桂冠指揮者秋山和慶指揮による年末第九公演「第九と四季」を、2018年12月28日、29日の公演をもって最後とし、2019年からは音楽監督ジョナサン・ノットが年末の第九公演を指揮することに決定いたしました。

当楽団年末第九公演「第九と四季」は1976年12月27日に東京文化会館でスタート（指揮＝小林研一郎）、ヴィヴァルディ《四季》から“春&冬（又は秋）”とベートーヴェン《第九》をカップリングさせたプログラミングが好評を博しています。

ヴィヴァルディ《四季》のソリストにはこれまで、前橋汀子、千住真理子、漆原朝子（最多4回）、樫本大進、ザハール・ブロン、神尾真由子、大谷康子、ネマニャ・ラドゥロヴィッチ、服部百音等の新進気鋭の若手から日本を代表するヴァイオリニストまで、35名が出演しました。第九のソリストも日本・世界の名歌手たちが数多く出演し年末を彩りました。

桂冠指揮者秋山和慶は、当楽団音楽監督・常任指揮者時代の1978年から2018年まで計41回、長きにわたり同公演の指揮を担ってきましたが、2014年度シーズンからジョナサン・ノットが音楽監督に就任したことを受け、2019年から、ジョナサン・ノットによる年末第九公演を開催することを決定いたしました。



(上) 秋山和慶が初登場した「第九と四季」公演チラシ(1978年)

秋山和慶指揮による最後の「第九と四季」は、日本が世界に誇る名歌手をソリストに迎えます。当楽団の年末第九に引き続きご注目いただけますようお願い申し上げます。

▼「第九と四季」2018 公演詳細

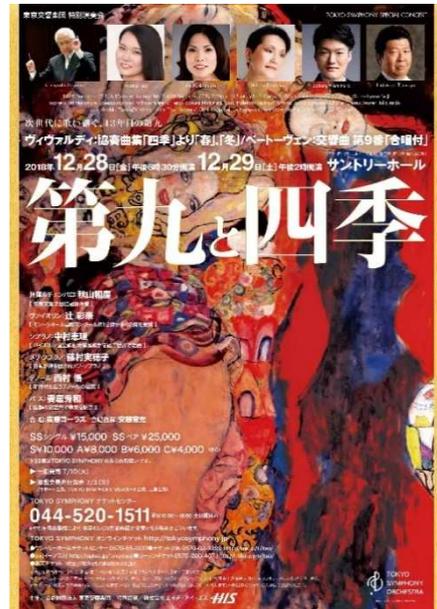
2018年12月28日(金) 6:30p.m./12月29日(土) 2:00p.m. サントリーホール

指揮・チェンバロ＝秋山和慶 ヴァイオリン＝辻 彩奈  
ソプラノ＝中村恵理 メゾ・ソプラノ＝藤村実穂子  
テノール＝西村 悟 バス＝妻屋秀和 合唱：東響コーラス

ヴィヴァルディ：協奏曲集「四季」～春・冬  
ベートーヴェン：交響曲 第9番「合唱付」

[料金] SS(シングル)¥15,000 SS(ペア)¥25,000 S¥10,000  
A¥8,000 B¥6,000 C¥4,000

[チケット発売日] 一般発売：2018年7月10日(火)



▼プロフィール

秋山和慶 Kazuyoshi Akiyama 東京交響楽団桂冠指揮者

1941年生まれ。アメリカ響音楽監督、バンクーバー響音楽監督（現在桂冠指揮者）、シラキウス響音楽監督、東京響音楽監督・常任指揮者、大阪フィル首席指揮者、札幌響首席指揮者／ミュージック・アドバイザーを歴任。これまでにサントリー音楽賞、芸術選奨文部大臣賞、大阪府民劇場賞、大阪芸術賞をはじめ、東京交響楽団とともに毎日芸術賞、京都音楽大賞、モービル音楽賞を受賞。2001年紫綬褒章、2011年旭日小綬章を受章。2014年度文化功労者に選出、また中国文化賞（広島）、徳島県表彰特別功労賞を受賞、2015年渡邊暁雄音楽基金特別賞を受賞。現在、東京交響楽団桂冠指揮者、広島交響楽団終身名誉指揮者、九州交響楽団桂冠指揮者、中部フィルハーモニー交響楽団芸術監督・首席指揮者、洗足学園音楽大学教授、京都市立芸術大学客員教授を務めている

東京交響楽団 Tokyo Symphony Orchestra

1946年、東宝交響楽団として創立。1951年に東京交響楽団に改称し、現在に至る。現代音楽の初演などにより、文部大臣賞、毎日芸術賞、文化庁芸術作品賞、サントリー音楽賞、川崎市文化賞等を受賞。サントリーホール、ミュゼ川崎シンフォニーホール、東京オペラシティコンサートホールで主催公演を行うほか、川崎市、新潟市、八王子市などの行政と提携し、コンサートやアウトリーチを積極的に展開している。また、新国立劇場のレギュラーオーケストラとして毎年オペラ・バレエ公演を担当。2016年に創立70周年を迎え、同年10月にウィーン楽友協会を含むヨーロッパ5カ国で公演を行い、各地で高評を得た。

(次ページに参考資料)

▼参考資料：「第九と四季」ヴァイオリンソリストの歴史

1	1976	レツゾー・マゾプスト	23	1998	戸田弥生
2	1977	佐々木一樹	24	1999	服部譲二
3	1978	佐々木一樹	25	2000	コー・ガブリエル・亀田
4	1979	澤 和樹	26	2001	ザハール・ブロン
5	1980	千住真理子	27	2002	五明華廉
6	1981	数住岸子	28	2003	漆原朝子
7	1982	漆原啓子	29	2004	漆原朝子 (川久保賜紀 急病により)
8	1983	宗 倫匡	30	2005	神尾真由子
9	1984	鈴木秀太郎	31	2006	エリック・シューマン
10	1985	前橋汀子	32	2007	大谷康子
11	1986	久保田 巧	33	2008	ネマニャ・ラドゥロヴィッチ
12	1987	千住真理子	34	2009	南 紫音
13	1988	数住岸子	35	2010	郷古 廉
14	1989	渡辺玲子	36	2011	鈴木愛理
15	1990	藤原浜雄	37	2012	小林美樹
16	1991	漆原朝子	38	2013	竹澤恭子
17	1992	小林美恵	39	2014	神尾真由子
18	1993	川田知子	40	2015	毛利文香
19	1994	徳永二男	41	2016	青木尚佳
20	1995	服部譲二	42	2017	服部百音
21	1996	漆原朝子	43	2018	辻 彩奈
22	1997	檜本大進			

【お問合せ】 公益財団法人東京交響楽団 広報本部 高瀬緑 [takase@tokyosymphony.com](mailto:takase@tokyosymphony.com)

TEL: 044-520-1518 (平日 10:00~18:00)

FAX: 044-543-1488